

犬鳴山におけるカモシカの見撃について

令和4年7月19日

動物愛護畜産課

1. 経過

令和4年4月8日

大阪府立環境農林水産総合研究所(環農水研)が
犬鳴山(泉佐野市大木)に設置している自動撮影カ
メラにカモシカ1頭が撮影される

令和4年6月16日

環農水研より動物愛護畜産課へ報告

令和4年6月20日

環農水研より大阪府文化財保護課へ報告

令和4年6月24日

動物愛護畜産課より和歌山県に情報提供



2. 留意事項

- ・カモシカは鳥獣保護管理法では“非狩猟鳥獣”、文化財保護法では“特別天然記念物”となっており、原則として捕獲は禁止されている。
- ・イノシシやシカを捕獲するためのわなに錯誤捕獲される可能性があるため注意が必要である。
- ・錯誤捕獲された場合は速やかに放獣すること。なお、この場合は文化庁長官の許可等は不要である。
- ・錯誤捕獲された場合に安全かつ迅速に放獣するため、放獣作業が困難となるような急傾斜地等でのわなの設置を避けるとともに、頻繁にわなの見回りを行うこと。
- ・錯誤捕獲されたカモシカが極度に興奮して執拗に人に突きかかる場合等において、安全確保のための“捕獲”を行う場合は市町村教育委員会等の判断に従う必要がある。

3. 今後の対応

- ・猟友会等を通して、狩猟者へ錯誤捕獲の注意喚起及び目撃情報等の情報提供の協力を依頼する。

4. (参考)カモシカの特徴と近畿地方における分布状況

【生物学的特徴】

社会:10 数 ha から数 10ha のなわばりをもち、特定の場所に長期的に定着して生活する。

密度:2~3頭/km² 程度(最高 25 頭/km²)

食性:ブラウザー(木の葉や広葉草本など分布が散在し大量には生育していないが比較的栄養価が高いものをつまみ食いする性格)

→自然植生への影響小

繁殖:ペア型(一夫一妻制)

初産年齢は、通常3~5歳で、5歳以上は概ね3年に2回出産し、10歳以上の高齢でも繁殖を続ける。

→増加率は少ないが、個体数変動は安定的

【近畿地方における分布状況】

和歌山県や奈良県の紀伊山地や京都府や滋賀県の比良山地等に分布

地域個体群名	保護地域名	府県名
紀伊	紀伊山地	和歌山県 奈良県 三重県
湖北山地	伊吹・比良山地	京都府 滋賀県
鈴鹿	伊吹・比良山地	滋賀県 三重県
伊吹	伊吹・比良山地	滋賀県 三重県 岐阜県 福井県

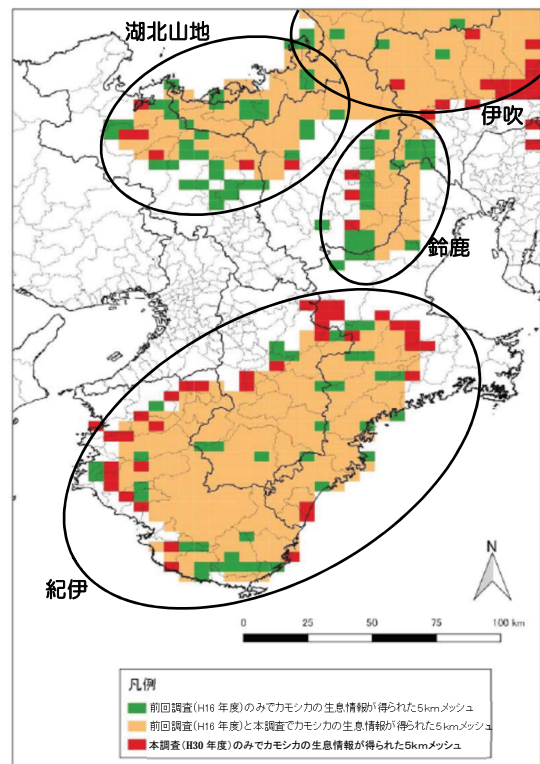


図 カモシカの生息状況(近畿地方)
(平成 30 年度中大型哺乳類分布調査(環境省))